

事業所名	佐伯重工業 株式会社			代表者	代表取締役 竹中 浩
所在地	佐伯市鶴谷町2丁目5番37号		担当窓口	人事課 小野和彦	
従業員数	150人	創業	昭和63年3月	TEL	0972-22-3336
事業内容	◇新造船事業:貨物船やフェリー、ケミカルタンカーなど世界中から受注を受けた新造船の建造 ◇陸機事業:大型の陸上設備などに用いる大型鉄鋼製品の製作 ◇装置開発事業:カーボンニュートラルの早期実現に向け、アンモニアや水素エネルギーの活用など 独自技術の開発。				
求人職種 給与・福利厚生	求人職種：技術職(設計業務/生産管理業務) 技能職(機関据付/配管作業管理/構内機械設備保守) 給 与：基本給 / 各種手当(住宅、通勤、家族、役付、健康促進、評価 など) 賞 与：年2回 福利厚生：部活動あり(野球/陸上/フットサル)、社員食堂、入社祝金 等				
会社の特徴	1988年8月海事都市佐伯に設立し35年を迎えました。これまでに建造した船は200隻以上であり、バルクカーゴ(貨物船)を主として、その他にもRORO船やフェリー、ケミカルタンカー等を建造しています。新造船事業の他にも2021年6月に陸機事業と装置開発事業を立上げ、陸物の大型鉄鋼製品の製作やカーボンニュートラルの達成に向けた開発・研究などの事業にも取り組んでいます。				
新卒者の育成方針 (キャリア形成体制)	佐伯市内にある「大分地域造船技術センター」にて3ヶ月間の研修を行います。その中で造船所で働くにあたっての資格や技術を学び、その後は配属先にてOJTや社外講習会等で育成を図っています。				
事業主 従業員の声	数ある製造業の中で最も「ものづくり」の醍醐味のある仕事だと思います。 物の大きさとオーダーメイドであるがゆえロボットの導入や自動化での作業が難しく、殆どの作業が手作業となり一人一人の技術が求められる仕事であります。その技術の結集で大きな1つの船が出来上がった時の達成感はこの仕事ならではの醍醐味と言えます。				
超過勤務の実態	職場にもよりますが、平均10時間/月				
採用計画 採用条件 採用実績	○2026年採用計画 設計2名/生産管理2名/技能職5名 ○中途採用(随時) 機関据付/配管作業管理/構内機械設備保守(若干名)				
入社後の処遇	配属後は各職場にて先輩社員より指導を受けて技術の基礎を学びます。 また、業務に必要な免許・資格についても外部講習等にて取得してもらいます。				
					